

令和4年11月7日

壬生中学校保護者様

壬生町立壬生中学校長 増渕 直樹

「新たな制服導入に係る準備委員会」の設立について（通知）

日頃よりお世話になっております。本校の制服は、昭和56年4月の統合開校以来、詰襟学生服とセーラー服を標準服とし、長い歴史と伝統を有します。しかし、「セーラー服は気温に応じて簡単に着脱できず、寒暖の差への対応が難しい。」「洗濯しにくく感染症防止対応が難しい。」「男女別に標準服が定められているため、性差を問わず着られる制服があるとよい。」等のご意見が、生徒や保護者等から寄せられてきたところです。今夏8月に保護者様を対象としたアンケート調査を実施したところ、「改善が必要」とのご意見が約8割を占めました。

全国的にみても、ジェンダーレス（性別による区別のない）で誰もが心地よく着られる制服を導入する学校が増えている状況です。SDGsの潮流や性の多様性の観点等も充分考慮し、本校の制服の将来像を検討することが、本校における喫緊の課題のひとつとなっています。

そこで、このたび、新たな制服導入について検討する準備委員会を下記により組織し、導入に向けた諸準備を進めていくこととしました。何卒宜しくお願いします。

なお、導入年度は、今後、準備委員会で協議します。現在の在校生及び令和5年度入学生は、現行の標準服を使用します。

記

- 1 設立する会の名称 「新たな制服導入に係る準備委員会」
- 2 委員の委嘱 P T A総務委員（会長、副会長、各専門部代表）、教職員
- 3 開催時期（予定） 第1回：令和4年12月
第2回：令和5年2月
- 4 準備委員会での主な検討内容
(1)新たな制服導入までの工程案の検討
(2)「検討委員会（仮称・令和5年度内に起ち上げ予定）」のあり方の検討
(3)小学生保護者様へのアンケート項目の検討 等

壬生町立壬生中学校 教頭 吉田 電話 0282-82-6690
